

名ヲ超エタル由。

○十二月十四日

「今回ノ解雇ニ就テ」ト題スルリーフレットヲ新聞ニ折込ム。

小泉、小岩井等千葉検事局へ出頭検事ヨリ何事カ申シ渡サレシ由

本日、倉持久作氏ト小泉ト會見、野田劇場立退問題ニ關シ交渉ナシタリシガ結局樂屋丈ケ(三間)ヲ明渡スコトトナリ、國粹會員六十名バカリ其處ニ泊リ込ム由ナリ。奇觀タルヲ失ハズ。

○十二月十五日

小岩井、小泉等松戸検事局へ召喚サル。

午後六時四十分、清水ニ出火、駒崎善三郎氏ノ物置焼失、放火ノ疑充分ナリ。

豫テ取纏メ中ナリシ陳情者ハ、昨日警察へ提示サレ、更ニ本日青木某ガ代表トナリ出縣歎願シタル由。

○十二月十六日

昨日調停歇願ニ對シ知事ハ無碍ニ高壓的ナル調停ハナサザル旨言明セル由。

七百三十五名ノ未入場者ヲ一齊ニ解雇ス。争議團側ハ午後二時半ヨリ總會ヲ開キ、松岡以下關東同盟本部幹部總出ニテ激勵演說ヲナシ、争議主體ヲ關東同盟ニ移スコトト決ス。カクテ戦線ハ擴大サレタルヤノ觀アルモ内面的ニハ別段ニ差異ヲ生ジタルモノトモ思ハレズ。

建國會盛ニ勞働組合攻撃ノ宣傳文ヲ發ス、總同盟ノダラ弊攻撃ノ文字ヲ滿載ス。

○十二月二十一日

建國會ノ攻撃ニ神經ヲ尖ラシテ、今朝小岩井、小泉等約三十名、ソノ野田屯營ヲ襲ヒ押問答ノ上土足ヲ以テ駆ケ上リ種々亂暴ヲ働キタル由。檢束者十五六名ニ及ベリトイフ。

東京ステーションホテルニ於テ、大化會大行會等右翼團體ノ本争議ニ關スル協議會アリ、赤松克麿モ出席シテ種々哀訴の陳述ヲナシタル由ニシテ、大川周明氏ヲ實行委員長トシテ調停ニ立ッコトヲ決議セル趣ナリ。

○十二月二十二日

一兩日來、工場左場者慰安ノタメ、谷工場ニ於テ

建國會便衣隊來野、驛前和泉屋旅館ニ屯營ヲ設ケ、勞資双方ヲ攻撃セル宣言ヲ掲グ。

○十二月十七日

小學校兒童(約六百名)ノ盟休ヲ行ヒ、關争深刻ニシテ以テ調停者出現ヲ誘屬セントスル策ニ出ヅルモノノ如シ。

○十二月十八日

龜甲萬醬油ヲ「ボイコット」セヨトノ宣傳文撒カケル。東京ニテモ頒布セル由。署名人ハ松岡駒吉ナリ。建國會便衣隊本家常務部ヲ訪問セントシ檢束サル。

「小學生盟休ニ關スル」聲明書出ヅ。來學期ヨリ決行スト記シテリ。

○十二月十九日

ビケツテイニング大イニ緩慢トナリ何トナク倦怠ノ感アリ。

建國會今ヤ銜ヲ勞働組合ニ向ケ「赤賊則滅」ヲ標榜シテ盛ニ活動ス。

○十二月二十日

「ムツツリ」ニノ映畫上映、好評。争議團員ハ、頃來夜ニ入ルヤ石油罐ヲ叩キツツ隊伍ヲ組ンデ街路ヲ練リ歩キ騒擾ヲ極メ今夜ハ遂ニ四名檢束サレタル由。

○十二月二十三日

「未就業工員解雇ニ就テ」ト題スル聲明書本朝新聞折込頒布。

争議團員昂奮シテ各所ニ暴行ヲ働ク。

建國會、本日退野

争議團ノ籠城ハ續イテ固シ。

○十二月廿四日

争議團三十名、午前十時來社、解雇通知ヲ返戻シ來ル。

情勢平穩ムシロ寂寥ノ感アリ。

○十二月廿五日

下田助四郎氏ヲ先登トシ争議團員家族二十名バカリ町内各神社ヲ巡拜、解決祈願ヲナシ、町民大會ノ名ヲ潜稱ス。

争議團側最近又々惡宣傳ヲ放チ初ム。

夜ニ入り、争議團員ハ四、五十名宛一隊トナリ